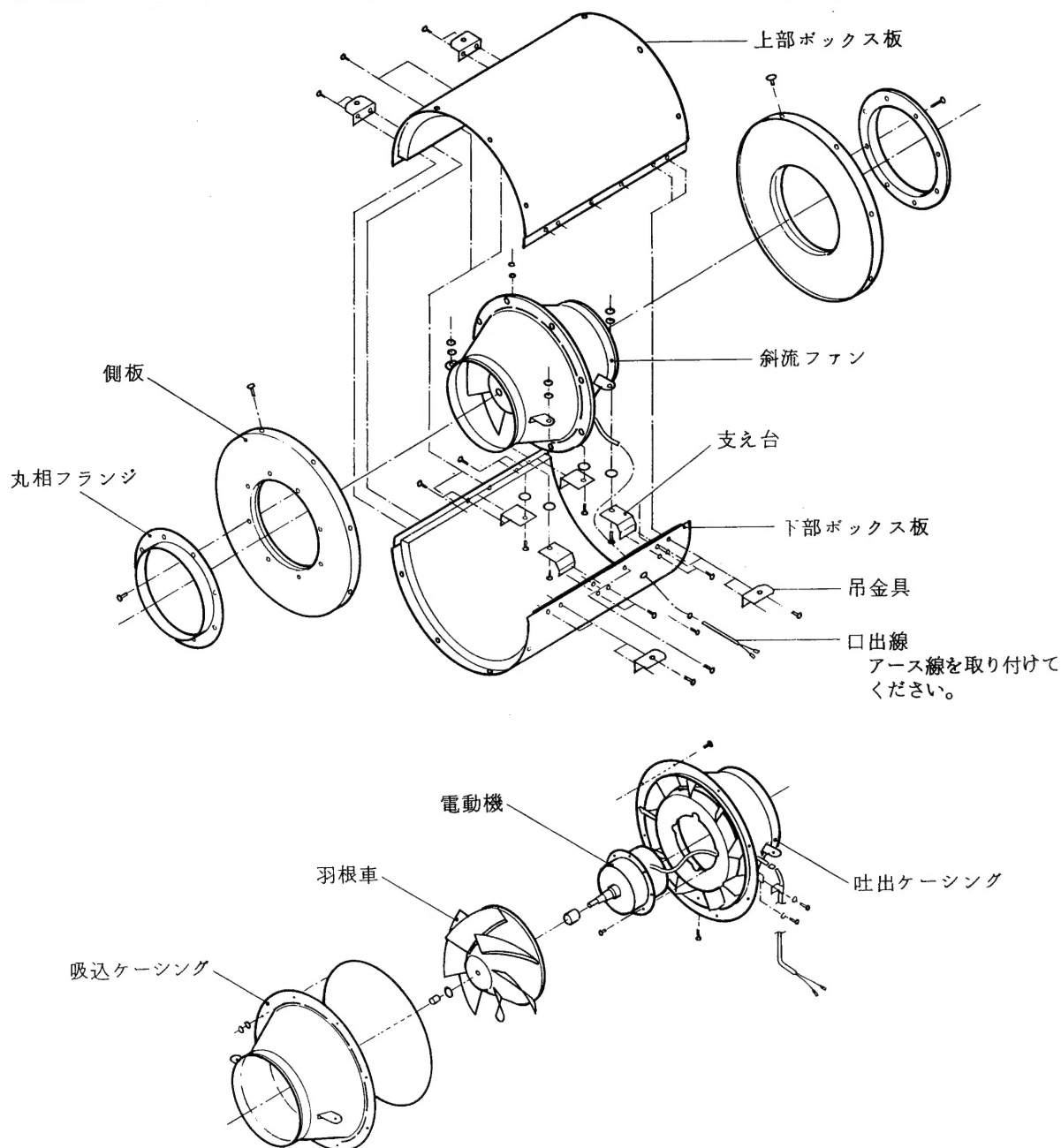


TOSHIBA

消音型斜流ファン取扱説明書 JAFU-200S, JAFU-201S, JAFU-300S

このたびは東芝ファンをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ



お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

ご 注 意

- 周囲温度が40℃を越える雰囲気の中で長時間使用しますと、電動機などの絶縁物が劣化して漏電の原因及び軸受部分のグリスが不完全になり、軸受の焼付きの原因となります。
- ファン本体保護のため配線系統には必ずモーターブレーカー、ノーヒューズブレーカなどの保護機器を使用してください。
- 安全のため必ずアースを取り付けてください。
- 浴室など、湿度の高いところでは使用しないでください。
- ご自分での修理改造は行わないでください。

- メタルラス張り、ワイヤラス張りまたは金属張りの木造物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクト、ファン本体及びベントキャップなどの金属部分とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接続しないように取付けてください。

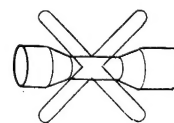
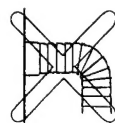
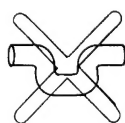
(電気設備技術基準による)

- 配線工事は、専門の電気工事店へご依頼ください。
- 本体取付天井部には、本体取付位置に合わせて保守点検が行なえる点検口を必ず設けてください。
- 共同ダクトへ排気する場合は、建築基準法施行令により防火の役割を果たすものを使用しないよう義務づけられていますので2mの鋼板立上りダクトを取付けるか、煙逆流防止ダンパをご使用ください。

(各地区で使用の可否を確認してください。)

- 取付けが不十分ですと、騒音を発生したり共鳴することがありますので、しっかりと取付けてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。

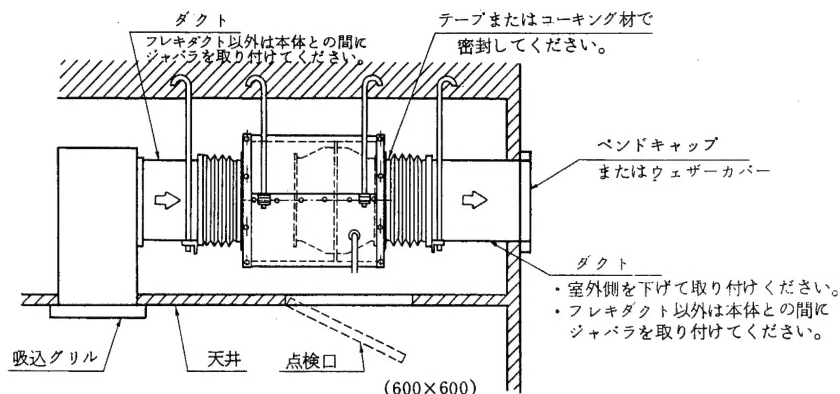
- ①極端な曲げ ②多数回の曲げ ③排気口のすぐ近くでの曲げ ④接続ダクト径を小さくする



- 排気ダクト先端には、雨水の侵入を防ぐためウェザーカバーなどを取付けることをおすすめします。
- ダクトは雨水の侵入を防ぐため本体より室外側に1/100以上の下りこう配をつけてください。
- 密閉された建物では汚れた空気を排出するとき新鮮な空気の入る必要があります。送風機排出口の反対側に空気取入口（吸気口）を設けてください。吸気で使用する場合も同様に排出口を設けてください。

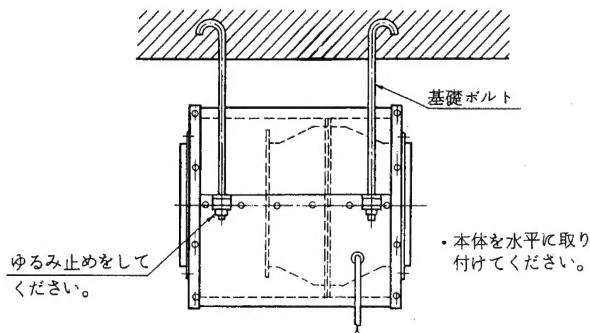
取付方法

設置例



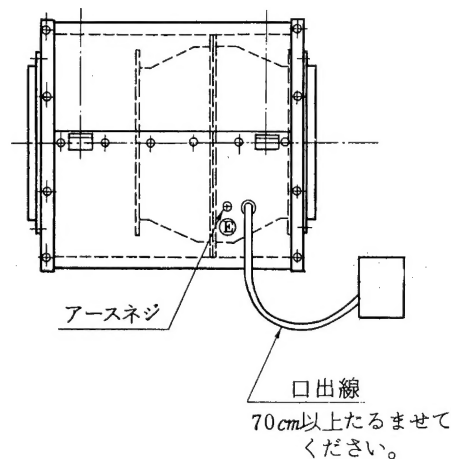
1. ファン本体を取付けてください。

- 天井に基礎ボルト（市販のM12）を埋込み本体をそのボルトにナットで固定してください。
- 本体が水平になるように本体を基礎ボルトに取り付けてください。
- 流れ方向を確認ください。
(銘板に表示してあります。)



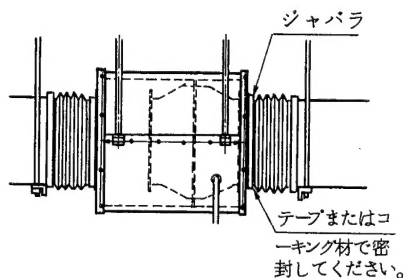
3. 口出線を接続してください。

- 必ず専門の電気工事店へご依頼ください。
(配線図参照)



2. ダクト（パイプ）を接続してください。

- 吸込側も吐出側も同じパイプを使用して相フランジに差込みテーピングし固定してください。
(なお、ダクトが長くなる場合は、途中でダクトも固定してください。)



- 万一の感電防止に備えて、必ず接地（アース）
工事を行ってください。

TOSHIBA

保守点検

万一、電動機や羽根車に異常があった場合、下図の手順で羽根車、電動機を引出し点検できます。必ず電源を切ってから点検してください。

- (1) 上部・下部ボックス板を外してください。
- (2) 吸込・吐出ケーシングを外してください。
- (3) 電動機取り付けネジを外し、羽根車、電動機を引出し点検できます。但し、引出しの際は、電動機口出線を無理に引っばらないように注意し、電動機が重いため、羽根車にキズを付けないように気をつけてお取扱ください。

お手入れのしかた

- 汚れが目立ってきましたら、布でふいてください。汚れのはなはだしいときは、中性洗剤を浸した布でふいた後きれいな水に浸した布でふき、さらに乾いた布でふき取ってください。

ご注意

- ホースなどで本体に水をかけながら清掃することは絶対におやめください。
- 羽根車は、厳格な試験により、バランスが保たれていますが、分解・組立てのときは、羽根をていねいに取扱ってください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店（工事店）またはお近くの東芝お客さま相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。